

平成 24 年 12 月 28 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹
(コード番号 : 8303 東証第一部)

「DCI ハイテク製造業成長支援ファンド」への出資について

当行は、製造業を営む未上場企業によるイノベーションの創出と活性化を促進すべく、大和企業投資株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 上田照章)が平成 25 年 1 月 1 日付けで設立する「DCI ハイテク製造業成長支援投資事業有限責任組合」(DCI ハイテク製造業成長支援ファンド)に対して、独立行政法人中小企業基盤整備機構(東京都港区、理事長 高田坦史)、事業法人 4 社と共同で出資いたします。

当ファンドは、エネルギーや医療機器、半導体・電子部品、環境関連分野などで新しい技術や市場の創出に取り組む、国際競争力を有する未上場の製造業企業に対する成長資金の供給(エクイティ投資)を行い、投資先の企業価値向上を図ることを目的としています。当行は、当ファンドへの出資に加え、大和企業投資や当ファンドに出資する他の事業法人との協働による投資先企業への実践的な支援を通じて、対象分野で潜在的な成長力を有する中堅・中小企業への多面的なサポートを行ってまいります。なお、当ファンドは、大和企業投資が東京都の出資を受けて平成 25 年 1 月 1 日付けで設立する「東京都ベンチャー企業成長支援投資事業有限責任組合」と連携した投資を行い、両組合を合わせたファンド規模は 55 億円となる予定です。

当行は、中期経営計画における法人業務戦略の一環として、平成 24 年 3 月に VBI 推進部を設置し、ビジネスインキュベーション業務(新事業領域の開拓および地域振興)を推進しています。同業務では、特に、技術や事業モデルなどにおいて潜在的な成長力を有する中堅・中小企業および新たな事業領域や震災復興を含む地域経済の活性化につながる事業などを注力分野とし、経営課題への多面的なソリューション提供を通じた成長産業の支援・育成を図ります。当ファンドの目的はこうした当行の法人業務戦略との親和性が高いことから、当行では、当ファンドへの出資を通じて、新事業領域の開拓およびイノベーション創出の支援に積極的に取り組んでまいります。

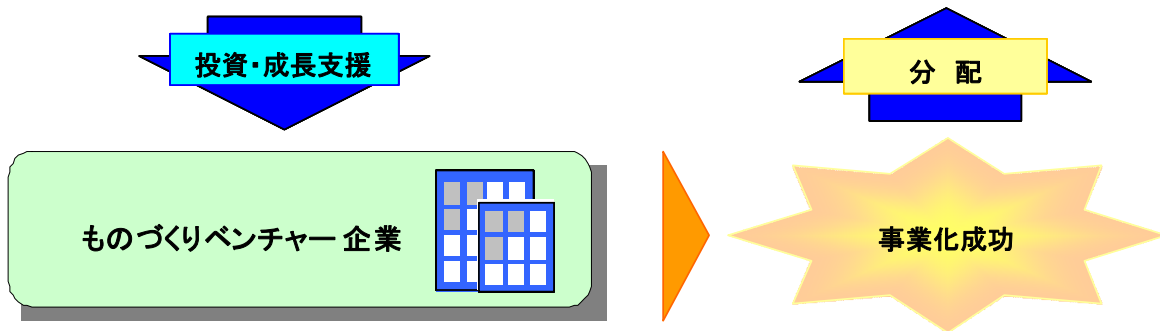
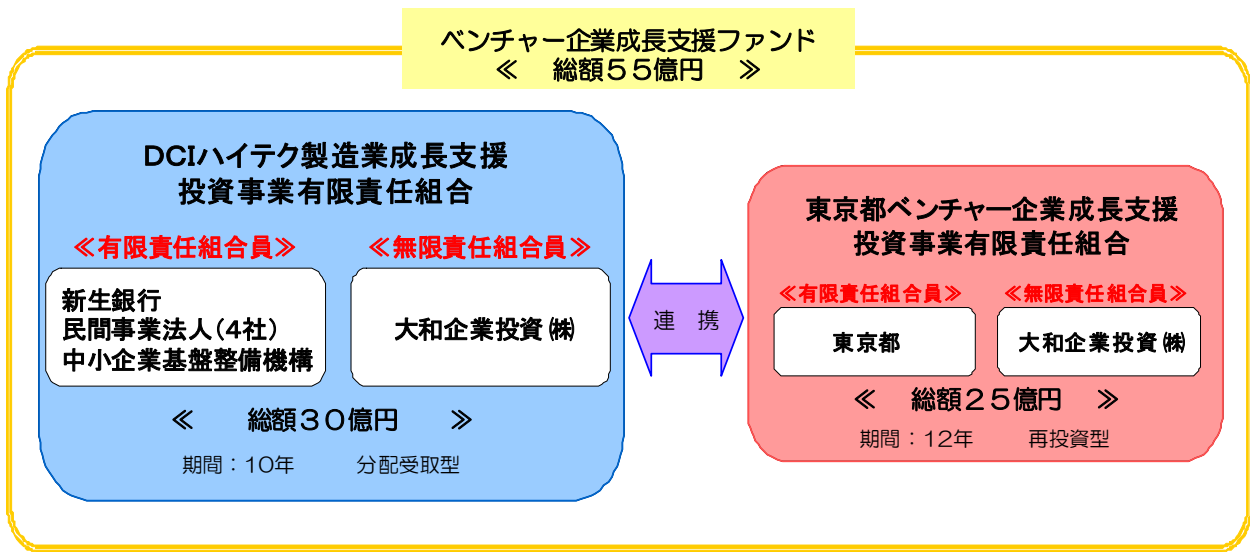
【ファンドの概要】

名 称	:	DCI ハイテク製造業成長支援投資事業有限責任組合
ファンド規模	:	30 億円
出 資 者	:	無限責任組合員(GP) 大和企業投資株式会社 有限責任組合員(LP) 独立行政法人中小企業基盤整備機構 新生銀行株式会社 ほか事業法人 4 社
期 間	:	10 年

【運営会社の概要】

名 称	:	大和企業投資株式会社
代 表 者	:	代表取締役社長 上田照章
事 業 内 容	:	プライベート・エクイティ投資事業
創 業 業	:	1982 年 8 月
資 本 金	:	18,767 百万円
株 主	:	大和証券グループ
拠 点	:	本 社 東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号 関西支社 大阪府大阪市北区曽根崎新地一丁目 13 番 20 号 東北支社 宮城県仙台市青葉区中央二丁目 8 番 13 号 海 外 香港・ホーチミン

【ファンドのスキーム図】



以上